

ごあいさつ

取締役頭取（代表取締役）

浅沼 新



皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

わが国の経済情勢をみますと、輸出や生産に持ち直しの動きがみられる一方で、雇用や設備投資は弱い動きで推移しており、本格的な景気回復には至っておりません。地域経済におきましても、生産関連で下げ止まりの動きはみられるものの、全体としては弱い動きが続いており、なお力強い回復を実感できない状況であります。

このような中、現在、当行は中期経営計画「とうぎん“N・E・W”プラン」（平成20年4月～平成22年3月）の最終年度を迎え、その達成に向け積極的に取り組んでいるところであります。

依然として地域経済は厳しい状況ではありますが、当行は経営理念である「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」のもと、創業の精神でもある中小企業支援を経営の根幹に、いままで以上に地域金融機関としての存在感を高めながら、グループ企業一体となり、企業価値の向上に努めてまいります。また、当行のビジネスモデルとして確立しつつあるアグリビジネスについては、消費者ニーズの高まりを追い風に、今後地域を支える基盤産業としてより成長していけるよう、アグリビジネス支援の先駆けとしてその大きな可能性を最大限引き出す努力を継続してまいりたいと考えております。

皆様におかれましては、ぜひ当行の考え方をご理解いただき、引き続きご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。